

## JSA 公認大会開催に向けたガイドライン（参加者用）

参加選手、観戦者及び運営スタッフ全員で以下の点について徹底し皆様の安全を確保しスカッシュを楽しんでいけるよう協力しましょう。

- 1、風邪、発熱、咳の症状、体調不良の方はご自身の判断で欠席してください。  
※参加選手、来場予定者全員は事前に検温を2週間前より実施していただきます。  
※試合当日健康チェックシートを来場者全員に提出して頂きます。（別紙）  
お忘れになられた方は入館出来ませんのでご了承下さい。  
※来場時に全員、検温、消毒を実施します。37.5度以上の発熱がある方は参加を取り止めます。
- 2、会場内全員マスクを持参の上、館内プレー時以外では必ず着用します。  
※試合中においては、マスクの着用を推奨します。
- 3、会場内は大会関係者のみ立入り可です。  
ジュニア選手に限り1人の選手につき2人の帯同を許可します。（コーチ含む）  
エントリー時にお名前と連絡先を提出下さい。  
入館試合前40分、退館試合終了30分以内をお願いします。  
毎試合大会本部にてパスカードを受け渡しし管理させていただきます。  
試合前後観戦、応援は出来ませんのでご了承下さい。
- 4、館内食事はご遠慮ください。
- 5、他の選手及びスタッフとの濃厚接触（2メートル以内）を可能な限り避け会話も必要最低限とします。
- 6、開会式は行いません。  
表彰式は各表彰対象試合終了直後に行います。全体集合では行いません。
- 7、その他、こまめな手洗い、うがい、などの感染拡大防止のために出来ることを行って下さい。
- 8、試合終了時の握手は無くし、ラケットでのハイタッチ式にします。
- 9、コート内にマイタオル置き箱を設置しその中にタオルを置き、試合中、なるべく汗をかいたらこまめに拭くようにします。また試合毎にその箱も除菌します。壁で汗を拭く行為はしないようにお願いします。
- 10、タオルの共用はしないで下さい。
- 11、審判は、原則勝者レフリー、敗者マーカーですが、可能な限り大会スタッフが行います。
- 12、会場入口から進行通路に従って出入りし少しでも人との接触が無いように整備します。
- 13、選手の荷物はコート前にて試合時間中は個人で管理してもらいます。
- 14、コート外にボールが出てしまった場合には出した選手が取りに行くように指示します。
- 15、床の汗はコート管理スタッフがすべてモップで拭くようにします。
- 16、コート後方のエリアには間隔をとって椅子を配置します。ゲーム間の休憩場所などは、より一層距離（2m以上）を空けるよう努めてください。
- 17、試合にエントリーされた方には大会当日までにできるだけ感染予防対策を意識した生活を送っていただくようご協力をお願い致します。（外食を避けるなど）
- 18、プレー時、応援時には大声を出さず拍手でおこなう様に協力いただきます。
- 19、ご自身の外履きは、ビニール袋を用意してご自身で管理して下さい。
- 20、上記の感染予防対策にご協力いただけないと運営側が判断した場合は退館や失格にさせていただきますので、皆様のご協力をお願い致します。
- 21、館内では飲み物のみ摂取可とし、食べ物は取らない。
- 22、飲みきれなかったスポーツドリンク等は、中身を自分で処分し、指定場所以外に捨てないこと。
- 23、大会会場（Greeting Squash Saitama）の感染予防注意事項が出た場合は、ドロー発表時にお知らせ致します。

■ お問い合わせ

公益社団法人日本スカッシュ協会 TEL:03-6384-5788

e-mail:[squash@japan.email.ne.jp](mailto:squash@japan.email.ne.jp)

<大会期間中> 棄権等の連絡先 090-8514-7117 潮木